財政事情の公表

(平成28年度上半期：平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

<目次>

1	平成27年度決算の概要	
(1)	一般会計及び各特別会計の決算額	1
(2)	一般会計決算の概要	1
(3)	国民健康保険事業特別会計決算の概要	5
(4)	後期高齢者医療特別会計決算の概要	6
(5)	介護保険事業特別会計決算の概要	7
(6)	簡易水道事業特別会計決算の概要	7
(7)	農業集落排水事業特別会計決算の概要	8
(8)	公共下水道事業特別会計決算の概要	9
2	平成28年度上半期の財政状況	
(1)	一般会計及び各特別会計の予算状況	
①	一般会計	10
②	国民健康保険事業特別会計	11
③	後期高齢者医療特別会計	11
④	介護保険事業特別会計	12
⑤	簡易水道事業特別会計	12
⑥	農業集落排水事業特別会計	13
⑦	公共下水道事業特別会計	13
(2)	一般会計及び各特別会計の執行状況	
①	一般会計	14
②	国民健康保険事業特別会計	15
③	後期高齢者医療特別会計	15
④	介護保険事業特別会計	16
⑤	簡易水道事業特別会計	16
⑥	農業集落排水事業特別会計	17
⑦	公共下水道事業特別会計	17
3	住民の負担の概況	18
4	市債及び一時借入金の状況	19
5	財産の状況	22

1 平成27年度決算の概要

(1) 一般会計及び各特別会計の決算額

平成27年度の一般会計及び各特別会計の決算額は、次のとおりです。一般会計は、庁舎の耐震化工事の減額及び学校施設の整備事業の減額などで歳入歳出ともに大きな減額となっています。一方、特別会計は、国民健康保険事業特別会計が財政安定化共同事業の拡大による制度改正に伴い、歳入歳出ともに大幅な増額となっており、介護保険事業特別会計は、給付費及び地域支援事業費の伸びにより、歳入歳出ともに増額となっています。このようなことから一般会計と各特別会計の決算合計額は、平成26年度と比較して、歳入で7億1,732万3千円の増、歳出で3億5,029万1千円の増となりました。

平成27年度歳入歳出決算額 (単位：千円)

区 分	年度	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	27	21,698,450	20,881,747
	26	21,988,750	21,483,351
	比較	▲ 290,300	▲ 601,604
国民健康保険事業特別会計	27	7,265,909	7,203,273
	26	6,340,124	6,288,522
	比較	925,785	914,751
後期高齢者医療特別会計	27	536,384	534,900
	26	549,188	547,729
	比較	▲ 12,804	▲ 12,829
介護保険事業特別会計	27	4,916,025	4,794,661
	26	4,838,282	4,762,065
	比較	77,743	32,596
簡易水道事業特別会計	27	284,104	280,382
	26	266,169	260,756
	比較	17,935	19,626
農業集落排水事業特別会計	27	80,205	77,594
	26	77,613	74,971
	比較	2,592	2,623
公共下水道事業特別会計	27	170,937	162,431
	26	174,565	167,303
	比較	▲ 3,628	▲ 4,872
合 計	27	34,952,014	33,934,988
	26	34,234,691	33,584,697
	比較	717,323	350,291

(2) 一般会計決算の概要

① 決算収支の状況

ア 形式収支及び実質収支

地方財政状況調査に基づく平成27年度の一般会計決算額は、歳入総額216億4,820万6千円、歳出総額208億3,150万3千円、歳入歳出差引額（形式収支）は8億1,670万3千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源2,182万円を差し引いた実質収支は7億9,488万3千円の黒字となりました。

イ 単年度収支

平成27年度の実質収支から平成26年度の実質収支を差し引いた単年度収支は3億4,682万1千円の黒字となりました。

ウ 実質単年度収支

単年度収支に財政調整基金への積立金(2,713万7千円)と繰上償還金(0円)を加算し、財政調整基金からの取り崩し額(3億5,000万円)を差し引いた実質単年度収支は、2,395万8千円の黒字となりました。

決算収支の状況

(単位：千円)

区 分		平成27年度	平成26年度	平成25年度
歳入総額	A	21,648,206	21,941,172	22,776,226
歳出総額	B	20,831,503	21,435,773	22,042,632
歳入歳出差引 (A-B)	C	816,703	505,399	733,594
翌年度へ繰り越すべき財源	D	21,820	57,337	58,741
実質収支 (C-D)	E	794,883	448,062	674,853
単年度収支	F	346,821	▲ 226,791	166,056
基金積立金	G	27,137	10,288	6,026
繰上償還金	H	0	0	0
積立金取り崩し額	I	350,000	400,000	0
実質単年度収支 (F+G+H-I)	J	23,958	▲ 616,503	172,082

※ 地方財政状況調査より

② 歳入の状況

平成27年度の歳入は、前年度に比べ2億9,296万6千円の減となりました。

市税は、個人及び法人市民税ともに減額となり、固定資産税（家屋及び償却資産）の伸びがあったものの微減となりました。地方消費税交付金は税率の引上げにより3億1,515万8千円の増となったほか、地方交付税は、普通交付税の合併特例措置からの漸減の影響等により、1億8,184万5千円の減となりました。国庫支出金は経済対策等による交付金等により、県支出金は、農林水産事業費の茶業関係の補助金の増で微増となりました。また、繰入金は、前年度に交付金事業による基金からの取崩しがあったことで2億6,967万1千円の大きな減となりました。

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
市税	3,472,430	16.0	3,490,853	15.9	▲ 18,423
地方譲与税	326,041	1.5	312,174	1.4	13,867
利子割交付金	4,220	0.0	4,767	0.0	▲ 547
配当割交付金	8,394	0.0	13,649	0.1	▲ 5,255
株式等譲渡所得割交付金	8,538	0.0	9,400	0.0	▲ 862
地方消費税交付金	728,100	3.4	412,942	1.9	315,158
ゴルフ場利用税交付金	11,678	0.1	11,845	0.1	▲ 167
自動車取得税交付金	31,488	0.2	20,934	0.1	10,554
地方特例交付金	9,658	0.1	7,960	0.0	1,698
地方交付税	8,590,002	39.7	8,771,847	40.0	▲ 181,845
交通安全対策特別交付金	8,434	0.0	8,106	0.0	328
分担金及び負担金	270,675	1.3	290,475	1.3	▲ 19,800
使用料及び手数料	464,822	2.2	537,786	2.5	▲ 72,964
国庫支出金	2,475,181	11.4	2,377,943	10.8	97,238
県支出金	1,956,304	9.0	1,857,320	8.5	98,984
財産収入	139,752	0.6	130,710	0.6	9,042
寄附金	11,842	0.1	18,938	0.1	▲ 7,096
繰入金	721,911	3.3	991,582	4.5	▲ 269,671
繰越金	280,399	1.3	393,594	1.8	▲ 113,195
諸収入	114,607	0.5	174,583	0.8	▲ 59,976
市債	2,013,730	9.3	2,103,764	9.6	▲ 90,034
合 計	21,648,206	100.0	21,941,172	100.0	▲ 292,966

※ 地方財政状況調査より。なお、この財政事情の公表における比率については、表示単位未満の四捨五入により積み上げと一致しない場合があります。

③ 歳出の状況

平成27年度の歳出は、前年度に比べ6億427万円の減となりました。

ア 目的別分類

総務費は、庁舎の耐震化工事等の減額により、前年度に比べ1億5,183万8千円の減となり、民生費は、私立保育所運営費、障害者自立支援給付事業費、国民健康保険事業への繰出金などの増により、8,829万1千円の増、衛生費は、一部事務組合の施設整備に係る負担金、火葬炉の改修等で3億2,183万8千円の増、農林水産業費は、茶産地力パワーアップ条件整備事業など普通建設事業費の増により、3,080万6千円の増、商工費はプレミアム付き商品券発行事業などにより1億2,781万2千円の増、土木費は、市道の単独・補助整備事業、県道整備事業や公園整備事業の減により、4億7,731万1千円の大きな減となりました。消防費は、広域消防組合費等により6,808万1千円の増、教育費は、小中学校の施設整備費の減などで6億6,788万7千円の減となりました。災害復旧費は、災害発生件数の増で9,398万1千円の増となりました。

歳出の目的別決算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
議会費	183,832	0.9	188,021	0.9	▲ 4,189
総務費	2,679,855	12.9	2,831,693	13.6	▲ 151,838
民生費	7,374,765	35.4	7,286,474	35.0	88,291
衛生費	1,632,295	7.8	1,310,457	6.3	321,838
労働費	0	0.0	5,621	0.0	▲ 5,621
農林水産業費	1,747,043	8.4	1,716,237	8.2	30,806
商工費	394,224	1.9	266,412	1.3	127,812
土木費	1,433,688	6.9	1,910,999	9.2	▲ 477,311
消防費	1,118,044	5.4	1,049,963	5.0	68,081
教育費	1,808,421	8.7	2,476,308	11.9	▲ 667,887
災害復旧費	118,666	0.5	24,685	0.1	93,981
公債費	2,340,670	11.2	2,368,903	11.4	▲ 28,233
その他	0	0.0	0	0.0	0
合 計	20,831,503	100.0	21,435,773	100.0	▲ 604,270

※ 地方財政状況調査より

イ 性質別分類

義務的経費は、前年度に比べ1,175万9千円の増となりました。これは、人件費が職員給与や共済負担金の減で7,562万2千円の減となり、公債費も2,823万3千円の減となったものの、扶助費は、障害者自立支援等給付費、保育所運営費負担金などの増により、1億1,561万4千円の増となったことによるものです。

投資的経費は、普通建設事業費の庁舎改修、学校施設環境改善交付金事業、市道補助整備事業などの大幅な減により11億5,375万7千円の減となりました。

その他の経費では、温泉施設の民営化、不快害虫対策費等で物件費が減となったほか、補助費等は一部事務組合の施設整備等に対する負担金などで4億8,910万2千円の増となり、積立金は、庁舎建設整備基金への積立等で増、繰出金は、国保会計への法定分や介護会計への保険給付費などで6,756万3千円の増となり、その他経費全体で5億3,772万8千円の増となりました。

歳出の性質別決算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	10,296,736	49.4	10,284,977	49.5	11,759
人件費	3,790,025	18.2	3,865,647	18.6	▲ 75,622
扶助費	4,166,041	20.0	4,050,427	19.4	115,614
公債費	2,340,670	11.2	2,368,903	11.4	▲ 28,233
投資的経費	2,479,637	11.9	3,633,394	17.4	▲ 1,153,757
普通建設事業費	2,360,971	11.3	3,608,709	17.3	▲ 1,247,738
災害復旧事業費	118,666	0.6	24,685	0.1	93,981
その他の経費	8,055,130	38.7	7,517,402	36.1	537,728
物件費	2,383,097	11.5	2,456,973	11.8	▲ 73,876
維持補修費	227,391	1.1	239,363	1.1	▲ 11,972
補助費等	2,496,725	12.0	2,007,623	9.7	489,102
積立金	210,202	1.0	143,491	0.7	66,711
投資及び出資金・貸付金	2,550	0.0	2,350	0.0	200
繰出金	2,735,165	13.1	2,667,602	12.8	67,563
合 計	20,831,503	100.0	21,435,773	100.0	▲ 604,270

※ 地方財政状況調査より

④ 主な財政指標の状況

主な財政指標の状況は、次のとおりです。

ア 財政力指数

財政力指数は、財政基盤の強弱を示すもので、この数値が「1」に近く、或いは「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。また、「1」を超えると普通交付税は交付されないことになっています。

平成27年度の財政力指数は0.33で、前年度から0.01ポイント高くなりました。

イ 実質収支比率

実質収支比率は、実質収支の額の適否を判断する指標です。平成27年度は6.1%で、標準値（3～5%）を若干上回っています。

ウ 経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性・健全性を判断する指標で、歳出総額のうち人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に充てられた市税、普通交付税などの経常的な一般財源に占める割合を表したものです。平成27年度は90.8%で、前年度より2.3ポイント改善しました。

エ 実質公債費比率

平成18年度から新たに導入された財政指標で、公債費による財政負担の程度を示すものです。実質公債費比率は、一般会計の公債費だけでなく、公営企業等の公債費への一般会計からの繰出金や一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものなどを含め算定するもので、この比率が18%以上になると地方債の発行に国の許可が必要となり、25%を超えると一般事業等の起債が制限されることとなります。

平成27年度は6.8%で、前年度より0.1ポイント改善しました。

主な財政指標の状況

(単位：%)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
財政力指数 (3箇年平均)	0.33	0.32	0.31
実質収支比率	6.1	3.4	5.0
経常収支比率	90.8	93.1	88.0
実質公債費比率 (3箇年平均)	6.8	6.9	7.1

※ 地方財政状況調査より

⑤ 市債等現在高の状況

ア 市債現在高の状況

平成27年度末の市債現在高は227億27万7千円で、前年度より9,624万1千円減少しています。

イ 基金現在高の状況

平成27年度末の基金現在高は87億5,302万1千円で、前年度より2億6,673万1千円減少しています。

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
市債現在高	22,700,277	22,796,518	22,807,841
基金現在高	8,753,021	9,019,752	9,515,592
財政調整基金	3,669,080	3,766,943	3,816,655
減債基金	211,857	210,897	209,995
特定目的基金	4,351,465	4,506,486	4,950,668
定額運用基金	520,619	535,426	538,274

※ 地方財政状況調査より

(3) 国民健康保険事業特別会計決算の概要

平成27年度の国民健康保険事業特別会計決算額は、歳入総額72億6,590万9千円、歳出総額72億327万3千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は6,263万6千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 国民健康保険税	1,077,033	14.8	1,128,926	17.8	▲ 51,893
2 使用料及び手数料	575	0.0	574	0.0	1
3 国庫支出金	1,818,994	25.0	1,801,707	28.4	17,287
4 療養給付費等交付金	233,462	3.2	260,832	4.1	▲ 27,370
5 前期高齢者交付金	1,170,357	16.1	1,102,556	17.4	67,802
6 県支出金	315,111	4.3	374,387	5.9	▲ 59,276
7 共同事業交付金	1,880,207	25.9	947,313	14.9	932,894
8 財産収入	39	0.0	36	0.0	3
9 繰入金	678,851	9.3	641,031	10.1	37,820
10 繰越金	49,001	0.8	66,483	1.0	▲ 17,482
11 諸収入	42,279	0.6	16,279	0.3	25,999
合 計	7,265,909	100.0	6,340,124	100.0	925,786

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	9,732	0.1	11,698	0.2	▲ 1,966
2 保険給付費	4,284,601	59.5	4,222,204	67.1	62,397
3 後期高齢者支援金等	643,784	8.9	657,368	10.5	▲ 13,584
4 前期高齢者納付金等	426	0.0	506	0.0	▲ 80
5 老人保健拠出金	31	0.0	31	0.0	0
6 介護納付金	290,924	4.1	320,507	5.1	▲ 29,582
7 共同事業拠出金	1,851,003	25.7	928,827	14.8	922,176
8 保健事業費	58,479	0.8	60,908	1.0	▲ 2,428
9 基金積立金	39	0.0	35	0.0	4
10 公債費	9,462	0.1	9,545	0.3	▲ 83
11 諸支出金	54,792	0.8	76,893	1.2	▲ 22,101
12 予備費		0.0	0	0.0	0
合 計	7,203,273	100.0	6,288,522	100.2	914,753

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
基金現在高	37,478	34,839	31,203

(4) 後期高齢者医療特別会計決算の概要

平成27年度の後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入総額5億3,638万4千円、歳出総額5億3,490万円で、歳入歳出差引額（実質収支）は148万4千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 後期高齢者医療保険料	316,892	59.1	329,317	61.5	▲ 12,424
2 使用料及び手数料	84	0.0	68	0.0	17
3 繰入金	216,307	40.3	217,125	37.7	▲ 819
4 繰越金	1,459	0.3	2,395	0.7	▲ 936
5 諸収入	1,642	0.3	283	0.1	1,359
合 計	536,384	100.0	549,188	100.0	▲ 12,804

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	2,089	0.4	1,812	0.4	277
2 後期高齢者医療広域連合納付金	530,145	99.1	543,535	99.4	▲ 13,390
3 諸支出金	2,666	0.5	2,382	0.2	284
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	534,900	100.0	547,729	100.0	▲ 12,829

(5) 介護保険事業特別会計決算の概要

平成27年度の介護保険事業特別会計決算額は、歳入総額49億1,602万5千円、歳出総額47億9,466万1千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は1億2,136万4千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 保険料	781,061	15.9	652,829	14.3	128,232
2 使用料及び手数料	127	0.0	122	0.0	5
3 国庫支出金	1,345,235	27.4	1,310,898	27.3	34,337
4 支払基金交付金	1,277,026	26.0	1,317,479	27.4	▲ 40,453
5 県支出金	702,419	14.3	681,871	15.2	20,548
6 財産収入	27	0.0	100	0.0	▲ 74
7 繰入金	726,375	14.8	799,843	15.4	▲ 73,468
8 繰越金	76,217	1.5	74,685	0.4	1,532
9 諸収入	7,538	0.1	455	0.0	7,083
合 計	4,916,025	100.0	4,838,282	100.0	77,743

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	100,249	2.1	96,428	2.1	3,821
2 保険給付費	4,529,280	94.5	4,517,493	94.1	11,787
3 地域支援事業費	88,434	1.8	72,350	1.7	16,084
4 基金積立金	50,959	1.1	44,661	1.5	6,298
5 公債費	0	0.0	0	0.0	0
6 諸支出金	25,739	0.5	31,133	0.6	▲ 5,393
7 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	4,794,661	100.0	4,762,065	100.0	32,596

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
基金現在高	54,267	22,544	90,540

(6) 簡易水道事業特別会計決算の概要

平成27年度の簡易水道事業特別会計決算額は、歳入総額2億8,410万4千円、歳出総額2億8,038万2千円、歳入歳出差引額（形式収支）は372万2千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源はないため、歳入歳出差引額（実質収支）は372万2千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	681	0.2	1,890	0.7	▲ 1,209
2 使用料及び手数料	178,850	63.0	184,095	69.1	▲ 5,245
3 財産収入	142	0.0	175	0.1	▲ 33
4 繰入金	80,339	28.3	68,362	25.7	11,977
5 諸収入	2,742	1.0	5,147	1.9	623
6 市債	20,700	7.3	4,700	1.8	16,000
51 繰越金	650	0.2	1,800	0.7	▲ 1,150
合 計	284,104	100.0	266,169	100.0	17,935

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	112,515	40.1	114,355	43.8	▲ 1,840
2 建設費	73,129	26.1	52,039	20.0	21,090
3 公債費	94,738	33.8	94,362	36.2	376
4 予備費		0.0	0	0.0	0
合 計	280,382	100.0	260,756	100.0	19,626

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
市債現在高	1,009,814	1,059,873	1,604,867
基金現在高	130,005	157,510	167,782

(7) 農業集落排水事業特別会計決算の概要

平成27年度の農業集落排水事業特別会計決算額は、歳入総額8,020万5千円、歳出総額7,759万4千円、歳入歳出差引額（実質収支）は261万1千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	480	0.6	650	0.8	▲ 170
2 使用料及び手数料	9,500	11.8	9,118	11.7	382
3 繰入金	67,451	84.1	66,271	85.4	1,180
4 繰越金	2,642	3.3	1,462	2.0	1,180
5 諸収入	132	0.2	112	0.1	20
合 計	80,205	100.0	77,613	100.0	2,592

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 農業集落排水事業費	13,271	17.1	10,648	14.2	2,623
2 公債費	64,323	82.9	64,323	85.8	0
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	77,594	100.0	74,971	100.0	2,622

市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
市債現在高	440,864	489,799	537,299

(8) 公共下水道事業特別会計決算の概要

平成27年度の公共下水道事業特別会計決算額は、歳入総額1億7,093万7千円、歳出総額1億6,243万1千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は850万6千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	3,970	2.3	4,630	2.7	▲ 660
2 使用料及び手数料	42,508	24.9	41,427	23.7	1,081
3 繰入金	116,659	68.2	123,839	70.9	▲ 7,180
4 繰越金	7,262	4.3	4,302	2.5	2,960
5 諸収入	538	0.3	367	0.2	171
合 計	170,937	100.0	174,565	100.0	▲ 3,628

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 下水道事業費	47,055	29.0	38,657	21.9	8,398
2 公債費	115,376	71.0	137,857	78.1	▲ 22,482
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	162,431	100.0	176,514	100.0	▲ 14,084

市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
市債現在高	891,756	989,495	1,096,834

2 平成28年度上半期の財政状況

(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況

① 一般会計

平成28年度の当初予算は210億2,906万円（繰越事業分2億5,967万9千円を含む）でしたが、その後4回の補正で13億3,426万3千円を追加し、9月末現計予算額は223億6,332万3千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 市税	3,349,142	0	3,349,142	15.0
2 地方譲与税	300,200	0	300,200	1.3
3 利子割交付金	4,600	0	4,600	0.0
4 配当割交付金	6,700	0	6,700	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,400	0	6,400	0.0
6 地方消費税交付金	505,000	0	505,000	2.3
7 ゴルフ場利用税交付金	10,900	0	10,900	0.0
8 自動車取得税交付金	20,100	0	20,100	0.1
9 地方特例交付金	8,600	0	8,600	0.0
10 地方交付税	7,659,000	282,695	7,941,695	35.5
11 交通安全対策特別交付金	7,500	0	7,500	0.0
12 分担金及び負担金	248,139	11,630	259,769	1.2
13 使用料及び手数料	473,498	▲ 730	472,768	2.1
14 国庫支出金	2,893,164	178,468	3,071,632	13.7
15 県支出金	1,954,044	423,813	2,377,857	10.6
16 財産収入	82,538	▲ 179	82,359	0.4
17 寄附金	8,875	28,000	36,875	0.2
18 繰入金	1,553,141	▲ 25,812	1,527,329	6.8
19 繰越金	221,820	194,882	416,702	1.9
20 諸収入	134,499	16,160	150,659	0.7
21 市債	1,581,200	225,336	1,806,536	8.1
合 計	21,029,060	1,334,263	22,363,323	100.0

※ 平成27年度からの繰越事業を含む。

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 議会費	177,003	▲ 1,754	175,249	0.8
2 総務費	2,538,084	53,422	2,591,506	11.6
3 民生費	7,167,049	242,568	7,409,617	33.1
4 衛生費	1,888,126	10,281	1,898,407	8.5
5 農林水産業費	1,698,566	233,118	1,931,684	8.6
6 商工費	282,119	13,971	296,090	1.3
7 土木費	1,464,507	▲ 3,214	1,461,293	6.5
8 消防費	1,121,677	40,353	1,162,030	5.2
9 教育費	2,072,387	114,159	2,186,546	9.8
10 災害復旧費	24,719	502,420	527,139	2.4
11 公債費	2,477,472	0	2,477,472	11.1
12 諸支出金	107,351	130,472	237,823	1.1
13 予備費	10,000	▲ 1,533	8,467	0.0
合 計	21,029,060	1,334,263	22,363,323	100.0

※ 平成27年度からの繰越事業を含む。また、補正額には充用額を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成28年度の当初予算は71億5,000万円でしたが、その後2回の補正で6,198万3千円を追加し、9月末現計予算額は72億1,198万3千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 国民健康保険税	1,080,183	▲ 34,014	1,046,169	14.5
2 使用料及び手数料	100	0	100	0.0
3 国庫支出金	1,747,462	200	1,747,662	24.2
4 療養給付費等交付金	188,080	37,886	225,966	3.1
5 前期高齢者交付金	1,276,392	235	1,276,627	17.7
6 県支出金	364,782	0	364,782	5.1
7 共同事業交付金	1,909,161	0	1,909,161	26.5
8 財産収入	40	0	40	0.0
9 繰入金	560,042	8,766	568,808	7.9
10 繰越金	20,001	34,195	54,196	0.8
11 諸収入	3,757	14,715	18,472	0.3
合 計	7,150,000	61,983	7,211,983	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	11,396	168	11,564	0.2
2 保険給付費	4,245,830	100	4,245,930	58.9
3 後期高齢者支援金等	607,321	391	607,712	8.4
4 前期高齢者納付金等	294	133	427	0.0
5 老人保健拠出金	50	0	50	0.0
6 介護納付金	269,010	762	269,772	3.7
7 共同事業拠出金	1,916,062	0	1,916,062	26.6
8 保健事業費	65,596	0	65,596	0.9
9 基金積立金	40	0	40	0.0
10 公債費	9,700	0	9,700	0.1
11 諸支出金	4,701	60,429	65,130	0.9
12 予備費	20,000	0	20,000	0.3
合 計	7,150,000	61,983	7,211,983	100.0

③ 後期高齢者医療特別会計

平成28年度の当初予算は5億4,830万円でしたが、その後1回の補正で214万4千円を追加し、9月末現計予算額は5億5,044万4千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	329,629	0	329,629	59.9
2 使用料及び手数料	50	0	50	0.0
3 繰入金	218,202	0	218,202	39.6
4 繰越金	1	1,484	1,485	0.3
5 諸収入	418	660	1,078	0.2
合 計	548,300	2,144	550,444	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	2,277	0	2,277	0.4
2 後期高齢者医療広域連合納付金	545,122	333	545,455	99.1
3 諸支出金	401	1,811	2,212	0.4
4 予備費	500	0	500	0.1
合 計	548,300	2,144	550,444	100.0

④ 介護保険事業特別会計

平成28年度の当初予算は48億3,200万円でしたが、その後2回の補正で1億2,212万8千円を追加し、9月末現計予算額は49億5,412万8千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 保険料	796,351	0	796,351	16.1
2 使用料及び手数料	50	0	50	0.0
3 国庫支出金	1,321,783	165	1,321,948	26.7
4 支払基金交付金	1,302,738	91	1,302,829	26.3
5 県支出金	698,736	99	698,835	14.1
6 財産収入	81	0	81	0.0
7 繰入金	712,162	410	712,572	14.4
8 繰越金	1	121,363	121,364	2.4
9 諸収入	98	0	98	0.0
合 計	4,832,000	122,128	4,954,128	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	106,077	0	106,077	2.1
2 保険給付費	4,638,000	324	4,638,324	93.6
3 地域支援事業費	86,489	216	86,705	1.8
4 基金積立金	81	41,944	42,025	0.8
5 公債費	1	0	1	0.0
6 諸支出金	552	79,644	80,196	1.6
7 予備費	800	0	800	0.0
合 計	4,832,000	122,128	4,954,128	100.0

⑤ 簡易水道事業特別会計

平成28年度の当初予算は2億8,840万円でしたが、その後1回の補正で44万6千円を追加し、9月末現計予算額は2億8,884万6千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金負担金	864	0	864	0.3
2 使用料及び手数料	180,305	0	180,305	62.4
3 財産収入	149	0	149	0.1
4 繰入金	46,721	446	47,167	16.3
5 諸収入	361	0	361	0.1
6 市債	60,000	0	60,000	20.8
		0	0	0.0
合 計	288,400	446	288,846	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	122,448	446	122,894	42.5
2 建設費	93,450	0	93,450	32.4
3 公債費	71,502	0	71,502	24.8
4 予備費	1,000	0	1,000	0.3
合 計	288,400	446	288,846	100.0

⑥ 農業集落排水事業特別会計

平成28年度の当初予算は7,650万円でしたが、その後1回の補正で613万3千円を追加し、9月末現計予算額は、8,263万3千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	400	0	400	0.5
2 使用料及び手数料	8,940	0	8,940	10.8
3 繰入金	66,959	3,722	70,681	85.5
4 繰越金	200	2,411	2,611	3.2
5 諸収入	1	0	1	0.0
合 計	76,500	6,133	82,633	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 農業集落排水事業費	14,585	6,133	20,718	25.1
2 公債費	61,515	0	61,515	74.4
3 予備費	400	0	400	0.5
合 計	76,500	6,133	82,633	100.0

⑦ 公共下水道事業特別会計

平成28年度の当初予算は1億3,850万円でしたが、その後2回の補正で283万6千円を追加し、9月末現計予算額は1億4,133万6千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	1,010	0	1,010	0.7
2 使用料及び手数料	40,810	0	40,810	28.9
3 繰入金	96,379	▲ 244	96,135	68.0
4 繰越金	300	3,080	3,380	2.4
5 諸収入	1	0	1	0.0
合 計	138,500	2,836	141,336	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 下水道事業費	42,895	2,836	45,731	32.4
2 公債費	95,305	0	95,305	67.4
3 予備費	300	0	300	0.2
合 計	138,500	2,836	141,336	100.0

(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況

① 一般会計

平成28年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は110億1,787万1千円で、9月末現計予算額に対する収入率は49.3%となっています。また、支出済額は89億3,760万9千円で、9月末現計予算額に対する執行率は40.0%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 市税	3,349,142	3,531,415	2,411,916	72.0
2 地方譲与税	300,200	89,584	89,584	29.8
3 利子割交付金	4,600	950	950	20.7
4 配当割交付金	6,700	2,093	2,093	31.2
5 株式等譲渡所得割交付金	6,400	0	0	0.0
6 地方消費税交付金	505,000	370,467	370,467	73.4
7 ゴルフ場利用税交付金	10,900	4,656	4,656	42.7
8 自動車取得税交付金	20,100	15,455	15,455	76.9
9 地方特例交付金	8,600	10,459	10,459	121.6
10 地方交付税	7,941,695	5,817,556	5,817,556	73.3
11 交通安全対策特別交付金	7,500	4,275	4,275	57.0
12 分担金及び負担金	259,769	166,558	92,983	35.8
13 使用料及び手数料	472,768	477,893	195,938	41.4
14 国庫支出金	3,071,632	1,450,932	1,064,078	34.6
15 県支出金	2,377,857	865,695	382,069	16.1
16 財産収入	82,359	64,881	40,789	49.5
17 寄附金	36,875	8,610	6,883	18.7
18 繰入金	1,527,329	0	0	0.0
19 繰越金	416,702	416,703	416,703	100.0
20 諸収入	150,659	115,493	81,317	54.0
21 市債	1,806,536	9,700	9,700	0.5
合 計	22,363,323	13,423,375	11,017,871	49.3

※ 平成27年度からの繰越事業を含む。

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 議会費	175,249	95,640	91,101	52.0
2 総務費	2,591,506	1,396,958	1,079,478	41.7
3 民生費	7,409,617	3,475,467	3,039,680	41.0
4 衛生費	1,898,407	1,053,564	930,816	49.0
5 農林水産業費	1,931,684	861,977	568,883	29.5
6 商工費	296,090	232,439	181,107	61.2
7 土木費	1,461,293	784,296	418,358	28.6
8 消防費	1,162,030	965,831	499,611	43.0
9 教育費	2,186,546	1,413,237	877,202	40.1
10 災害復旧費	527,139	663	663	0.1
11 公債費	2,477,472	1,240,982	1,240,982	50.1
12 諸支出金	237,823	9,731	9,728	4.1
13 予備費	8,467	0	0	0.0
合 計	22,363,323	11,530,785	8,937,609	40.0

※ 平成27年度からの繰越事業を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成28年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は30億7,348万9千円で、9月末現計予算額に対する収入率は42.6%となっています。また、支出済額は31億2,740万5千円で、9月末現計予算額に対する執行率は43.4%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 国民健康保険税	1,046,169	1,232,577	501,046	47.9
2 使用料及び手数料	100	1,160	191	191.0
3 国庫支出金	1,747,662	1,165,177	663,877	38.0
4 療養給付費等交付金	225,966	227,472	78,998	35.0
5 前期高齢者交付金	1,276,627	1,276,628	531,933	41.7
6 県支出金	364,782	248,176	122,566	33.6
7 共同事業交付金	1,909,161	935,940	782,427	41.0
8 財産収入	40	20	20	50.0
9 繰入金	568,808	330,000	330,000	58.0
10 繰越金	54,196	59,436	59,436	109.7
11 諸収入	18,472	2,512	2,995	16.2
合 計	7,211,983	5,479,098	3,073,489	42.6

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	11,564	5,489	4,867	42.1
2 保険給付費	4,245,930	1,938,894	1,937,643	45.6
3 後期高齢者支援金等	607,712	303,862	253,221	41.7
4 前期高齢者納付金等	427	222	188	44.0
5 老人保健拠出金	50	24	24	48.0
6 介護納付金	269,772	134,892	112,412	41.7
7 共同事業拠出金	1,916,062	958,123	798,467	41.7
8 保健事業費	65,596	22,394	17,977	27.4
9 基金積立金	40	20	20	50.0
10 公債費	9,700	79	79	0.8
11 諸支出金	65,130	2,507	2,507	3.8
12 予備費	20,000	0	0	0.0
合 計	7,211,983	3,366,506	3,127,405	43.4

③ 後期高齢者医療特別会計

平成28年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億5,980万5千円で、9月末現計予算額に対する収入率は29.0%となっています。また、支出済額は1億4,684万7千円で、9月末現計予算額に対する執行率は26.7%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 後期高齢者医療保険料	329,629	317,962	157,102	47.7
2 使用料及び手数料	50	51	40	80.0
3 繰入金	218,202	1,000	1,000	0.5
4 諸収入	1,485	1,484	1,484	99.9
5 国庫支出金	1,078	172	179	16.6
合 計	550,444	320,669	159,805	29.0

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	2,277	1,379	1,310	57.5
2 後期高齢者医療広域連合納付金	545,455	145,095	145,095	26.6
3 諸支出金	2,212	442	442	20.0
4 予備費	500		0	0.0
合 計	550,444	146,916	146,847	26.7

④ 介護保険事業特別会計

平成28年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は22億6,546万7千円で、9月末現計予算額に対する収入率は45.7%となっています。また、支出済額は20億3,012万3千円で、9月末現計予算額に対する執行率は41.0%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 保険料	796,351	788,547	393,910	49.5
2 使用料及び手数料	50	151	42	84.0
3 国庫支出金	1,321,948	1,255,100	701,565	53.1
4 支払基金交付金	1,302,829	1,353,983	564,166	43.3
5 県支出金	698,835	684,530	308,760	44.2
6 財産収入	81	0	0	0.0
7 繰入金	712,572	175,504	175,504	24.6
8 繰越金	121,364	121,364	121,364	100.0
9 諸収入	98	147	156	159.2
合 計	4,954,128	4,379,326	2,265,467	45.7

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	106,077	84,036	63,424	59.8
2 保険給付費	4,638,324	1,930,969	1,930,969	41.6
3 地域支援事業費	86,705	33,228	29,672	34.2
4 基金積立金	42,025	0	0	0.0
5 公債費	1	0	0	0.0
6 諸支出金	80,196	6,058	6,058	7.6
7 予備費	800	0	0	0.0
合 計	4,954,128	2,054,291	2,030,123	41.0

⑤ 簡易水道事業特別会計

平成28年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億2,426万2千円で、9月末現計予算額に対する収入率は43.0%となっています。また、支出済額は1億1,216万8千円で、9月末現計予算額に対する執行率は38.8%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金負担金	864	864	486	56.3
2 使用料及び手数料	180,305	90,866	88,073	48.8
3 財産収入	149	33	33	22.1
4 繰入金	47,167	35,500	35,500	75.3
5 諸収入	361	170	170	47.1
6 市債	60,000	0	0	0.0
	0	0	0	-
合 計	288,846	127,433	124,262	43.0

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	122,894	57,878	52,079	42.4
2 建設費	93,450	52,164	24,502	26.2
3 公債費	71,502	35,587	35,587	49.8
4 予備費	1,000	0	0	0.0
合 計	288,846	145,629	112,168	38.8

⑥ 農業集落排水事業特別会計

平成28年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は5,252万6千円で、9月末現計予算額に対する収入率は63.6%となっています。また、支出済額は3,634万8千円で、9月末現計予算額に対する執行率は44.0%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	400	400	460	115.0
2 使用料及び手数料	8,940	3,213	4,451	49.8
3 繰入金	70,681	45,000	45,000	63.7
4 繰越金	2,611	2,611	2,611	100.0
5 諸収入	1	246	4	400.0
合 計	82,633	51,470	52,526	63.6

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 農業集落排水事業費	20,718	10,384	4,698	22.7
2 公債費	61,515	31,650	31,650	51.5
3 予備費	400	0	0	0.0
合 計	82,633	42,034	36,348	44.0

⑦ 公共下水道事業特別会計

平成28年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億1,124万2千円で、9月末現計予算額に対する収入率は78.7%となっています。また、支出済額は6,486万1千円で、9月末現計予算額に対する執行率は45.9%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	1,010	1,300	1,670	165.3
2 使用料及び手数料	40,810	21,635	21,060	51.6
3 繰入金	96,135	80,000	80,000	83.2
4 繰越金	3,380	8,506	8,506	251.7
5 諸収入	1	6	6	600.0
合 計	141,336	111,447	111,242	78.7

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 下水道事業費	45,731	26,546	14,514	31.7
2 公債費	95,305	50,347	50,347	52.8
3 予備費	300	0	0	0.0
合 計	141,336	76,893	64,861	45.9

3 住民の負担の概況

市財政の中で、市民の皆さんが直接負担するものに市税、負担金、使用料及び手数料があり、これらの財源を自主財源といいます。

自主財源のうち最も大きな比率を占めているのが市税です。平成28年度上半期の市税の収入状況は下記のとおりで、調定額35億3,141万5千円に対して、収入済額が24億1,191万6千円で72.0%の収入率となっています。

(1) 市税の収入状況

科 目	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)
市 民 税	1,174,922	614,735	52.9
固 定 資 産 税	2,086,099	1,537,552	85.2
軽 自 動 車 税	148,000	137,833	97.3
市 た ば こ 税	119,187	119,159	50.9
鉱 産 税	3,207	2,637	54.9
計	3,531,415	2,411,916	72.0

※収入率は小数点第2位を四捨五入。

4 市債及び一時借入金の状況

(1) 市債

市債は、道路改良、学校施設整備や災害復旧事業など一時的に多額の経費を要し、その事業効果が後年度に及ぶものの財源に充てるために借り入れ、後年度の市民に応分の負担を求め一定の割合で償還していく長期の借入金です。

① 一般会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	27年度末 現在高	H28年4月～ 9月末までの 元金償還額	H28年4月～ 9月末までの 借入額	H28年9月末 現在高	構成比
普通債	12,828,198	856,249	1,307,700	13,279,649	61.6
総務債	158,229	4,070	8,000	162,159	0.8
衛生債	55,953	2,623		53,330	0.2
農林水産債	289,190	40,884		248,306	1.2
土木債	1,281,882	143,267		1,138,615	5.3
公営住宅債	512,626	39,051	20,000	493,575	2.3
消防債	468,267	8,225	216,500	676,542	3.1
教育債	2,144,210	71,631		2,072,579	9.6
過疎債	7,917,841	546,498	1,063,200	8,434,543	39.1
災害復旧債	9,535	2,248	10,800	18,087	0.1
土木債	7,535	1,879	10,800	16,456	0.1
農林水産債	2,000	369		1,631	0.0
その他	8,553,744	278,290	0	8,275,454	38.3
減税補てん債	163,304	14,622		148,682	0.7
臨時税収補てん債	31,753	9,188		22,565	0.1
臨時財政対策債	8,328,795	253,142		8,075,653	37.4
減収補てん債	29,892	1,338		28,554	0.1
合 計	21,391,477	1,136,787	1,318,500	21,573,190	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	27年度末 現在高	H28年4月～ 9月末までの 元金償還額	H28年4月～ 9月末までの 借入額	H28年9月末 現在高	構成比
政府資金	16,264,593	893,681	1,102,000	16,472,912	76.4
財政融資資金	15,074,618	752,733	1,102,000	15,423,885	71.5
簡易生命保険資金	1,025,163	113,397		911,766	4.2
郵便貯金資金	164,812	27,551		137,261	0.7
地方公共団体金融機構	2,867,704	138,540	61,400	2,790,564	12.9
その他（銀行等）	2,259,180	104,566	155,100	2,309,714	10.7
合 計	21,391,477	1,136,787	1,318,500	21,573,190	100.0

② 簡易水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	27年度末 現在高	H28年4月～ 9月末までの 元金償還額	H28年4月～ 9月末までの 借入額	H28年9月末 現在高	構成比
簡易水道事業	1,009,814	24,156	0	985,658	100.0
合 計	1,009,814	24,156	0	985,658	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	27年度末 現在高	H28年4月～ 9月末までの 元金償還額	H28年4月～ 9月末までの 借入額	H28年9月末 現在高	構成比
政府資金	912,550	23,705	0	888,845	90.2
財政融資資金	912,550	23,705	0	888,845	90.2
地方公共団体金融機構	97,264	451	0	96,813	9.8
その他（銀行等）	0	0	0	0	0.0
合 計	1,009,814	24,156	0	985,658	100.0

③ 農業集落排水事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	27年度末 現在高	H28年4月～ 9月末までの 元金償還額	H28年4月～ 9月末までの 借入額	H28年9月末 現在高	構成比
農業集落排水事業	417,373	18,649	0	398,724	95.8
過疎対策事業	23,491	5,861	0	17,630	4.2
合 計	440,864	24,510	0	416,354	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	27年度末 現在高	H28年4月～ 9月末までの 元金償還額	H28年4月～ 9月末までの 借入額	H28年9月末 現在高	構成比
政府資金	277,955	16,922	0	261,033	62.7
財政融資資金	277,955	16,922	0	261,033	62.7
地方公共団体金融機構	162,909	7,588	0	155,321	37.3
合 計	440,864	24,510	0	416,354	100.0

④ 公共下水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	27年度末 現在高	H28年4月～ 9月末までの 元金償還額	H28年4月～ 9月末までの 借入額	H28年9月末 現在高	構成比
下水道事業	797,454	23,528	0	773,926	91.1
過疎対策事業	94,302	18,577	0	75,725	8.9
合 計	891,756	42,105	0	849,651	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	27年度末 現在高	H28年4月～ 9月末までの 元金償還額	H28年4月～ 9月末までの 借入額	H28年9月末 現在高	構成比
政府資金	564,924	32,733	0	532,191	62.6
財政融資資金	478,137	29,930	0	448,207	52.8
簡易生命保険資金	86,787	2,803	0	83,984	9.9
地方公共団体金融機構	326,832	9,372	0	317,460	37.4
合 計	891,756	42,105	0	849,651	100.0

(2) 一時借入金

一時借入金は、歳入と歳出が調和を欠いて、一時的に歳計現金が不足を生じる場合の資金繰りとして借り入れるもので、その限度額は予算で定められています。

なお、平成28年度上半期については、一時借入金の借り入れはありません。

5 財産の状況

本市の主な財産（土地、建物、山林、債権、物品、基金等）の状況は、次のとおりです。

（平成28年9月30日現在）

区分	現在高	内 容
土地 (面積)	15,283,390.47 m ²	行政財産 4,739,366.48 m ²
		公用財産 100,095.02 m ²
		公共用財産 4,639,271.46 m ²
		普通財産 10,544,023.99 m ²
建物 (延べ面積)	256,917.24 m ²	行政財産 237,132.74 m ²
		公用財産 15,982.95 m ²
		公共用財産 221,149.79 m ²
		普通財産 19,784.50 m ²
山林	188,490.81 m ³	立木の推定蓄積量 188,490.81 m ³
動産	一式	浮棧橋 一式
物件	5	温泉権 5
有価証券	53,178,650 円	株券（九州電力株式会社ほか） 53,178,650 円
出資による 権利	215,842,950 円	出資金（県農業信用基金協会ほか） 170,143,150 円
		出捐金（県信用保証協会ほか） 45,699,800 円
物品	216 台	公用車 215 台
		旧特攻機 1 台
債権	9,440,000 円	仏壇産業後継者育成確保貸与資金貸付金 9,440,000 円
基金	9,391,477,225 円	積立基金 8,870,831,273 円
		財政調整基金 4,073,462,665 円
		減債基金 212,332,948 円
		ひとづくり基金 17,134,841 円
		地域づくり推進基金 18,724,935 円
		快適環境整備基金 47,867,387 円
		ふるさと振興基金 69,102,832 円
		きばいやんせ南九州市ふるさと基金 29,372,569 円
		平和基金 767,047,688 円
		地域福祉基金 254,192,962 円
		中山間ふるさと・水と土保全基金 15,012,591 円
		団体営土地改良事業基金 6,149,831 円
		公共施設等整備基金 1,343,082,775 円
		学校整備積立基金 759,663,214 円
		岩崎育英基金 30,000,000 円
		社会教育施設整備基金 683,210,153 円
		青少年剣道振興基金 3,771,984 円
		地域環境整備事業基金 4,229,950 円
		庁舎建設整備基金 307,345,254 円
		まちづくり支援自動販売機基金 402,559 円
		国民健康保険財政調整基金 40,697,237 円
		介護保険介護給付費準備基金 54,266,921 円
		簡易水道財政調整基金 133,759,977 円
		定額運用基金 520,645,952 円
		土地開発基金 225,658,537 円
		国民健康保険高額療養資金貸付基金 9,000,000 円
		肉用牛特別導入事業基金 31,930,558 円
乳用牛導入事業基金 42,000,000 円		
奨学金貸付基金 212,056,857 円		